



ごあいさつ

平成28年4月より、館長に就任しました薄井です。西村前館長の後を受けて、まちなか環境学習館の活動が益々活性化するように頑張っております。

山口大学、神戸大学において長らく教育に携わってきた経験から、環境学習活動を通じて、宇部地区の子ども達、若い人達の教育に少しでも貢献できればと願っています。また、地域の人達との連携によって、町おこしと社会人教育、持続的発展が可能な循環型社会の実現に向けた活動などが着実に展開して行けるように努力しようと考えています。

どうぞよろしくお願いたします。

まちなか環境学習館 館長 薄井 洋基

新しい春スタート!

『まちなか環境学習館』って
どんなところ?

この春も
うれしい報告が
ありました!

4F

学習室

どなたでも無料で利用できる学習室です。

静かな環境で
「使いやすい」
「集中できる」
と評判です。



環境関連等の図書も830冊以上備えています。初めてご利用の際は、1F事務室で利用者カードを発行いたします。

2・3F

ミーティングルーム

長テーブル、椅子、ホワイトボード完備



3Fミーティングルーム(大)

最大30名までご利用できます。遮光カーテンなども準備しており各種の勉強会、講演等に対応できるようになっています。

2Fミーティングルーム(小)

最大12名までご利用できます。

冷暖房のご使用は実費を徴収させていただきます。貸出備品(プロジェクター等)もありますのでご利用ください。



平成27年度 環境サロン最終報告会および 特別講演を開催しました!

3月19日最終報告会・特別講演会を開催し、UKC会員3名が分担して、19回分の環境サロンの概要を紹介しました。つづく、児玉典彦先生の特別講演「子どもたちの未来」では、経済成長に伴う家庭や地域の「絆」の喪失、親の共働きや家庭の貧困、職人仕事の減少などにより、勉強について行けない生徒や、発達障害の顕在化などもあり、先生方は大変とのこと。コミュニティスクールを通しての地域のリタイヤ世代の方々の支援に期待するところが非常に大きいとお話でした。また「幸福観」の転換が必要で、成長主義から脱却し、「利己から離己へ、そして利他へ」進んでいくべきではないかとされました。中学校におけるCS-ESDの重要性について知ることができ、大変勉強になりました。(浮田)

まちなか銀天おそうじ隊募集!

まちなかおそうじ隊は月に一度、まちなか環境学習館周辺や銀天街アーケードや塩田川、中川などを掃除しています。メンバーはその日集まってくださった方々。楽しく「まち」を、きれいにしませんか?



4月24日(日)

15:00~

まちなか環境学習館前に
集合です。
(道具は用意しています)

おそうじ隊参加者には環境地域通貨エコハ2枚進呈!
あとの茶話会で職員と会話をしませんか。

ミーティングルーム新料金表:平成28年4月1日より

区分	利用料金の額		
	午前9時 ~正午まで	正午~ 午後5時まで	午後5時~ 午後9時まで
3階 ミーティングルーム(大)	540円	918円	1,026円
2階 ミーティングルーム(小)	216円	324円	378円

※上記金額には消費税額を含みます。

● ミーティングルーム利用料金については減免の制度もありますので下記サイトにてご確認頂けます。http://ubekuru.com/ecoplaza_guide.php



宇部市環境学習ポータルサイト「うべっくる」

うべっくる

検索

<http://www.ubekuru.com>

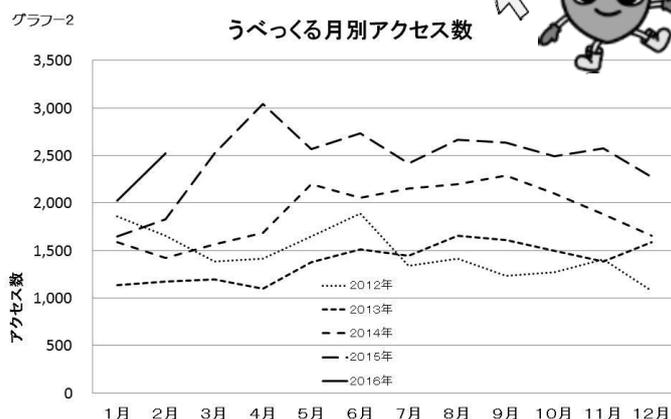
FacebookやTwitterも
こちらからアクセスで
きます。

宇部市環境学習ポータルサイト「うべっくる」

宇部市環境学習ポータルサイト(愛称:うべっくる)は平成23年8月学習館が開設とともに宇部市にある環境学習施設の3拠点(ときわミュージアム・アクトビレッジおの・まちなか環境学習館)の情報発信媒体としてスタートしました。

その中で各施設の紹介、そしてイベント情報等を発信するとともに、まちなか環境学習館についてはこれらに加えて環境学習プログラム、環境学習資源データ、そして学習館に常設しております図書の紹介等をしております。

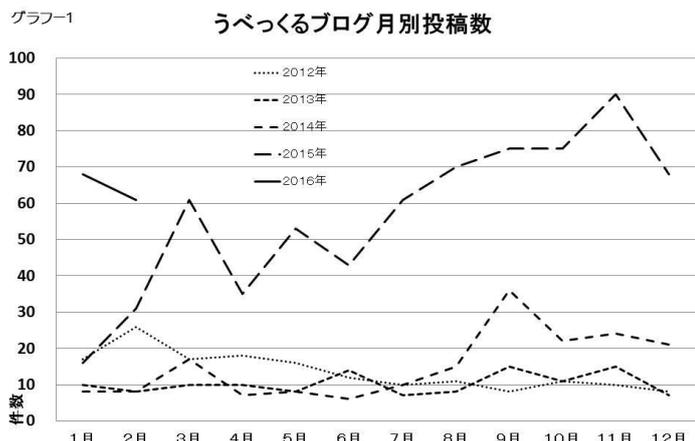
その中でもおしらせブログについては力を入れてまいりました。このお知らせブログは環境学習館のイベント情報はもちろん



学習館発足間もない2012年、そして2013年は周知が行き届かないこと、投稿数少ないこともあってアクセス数は伸び悩んでいました。2015年以降はブログ投稿数を増やしたこともありアクセス数は増加してきました。

環境にかかわる情報そして学習館のある中央銀天街を中心とした街の賑わいにかかわる情報の提供を主な目的として発信してきました。しかしながら発足以降なかなか投稿数も増えず思案しておりましたが、その対策の一つとして2015年度はスタッフを含めて目標を掲げてまいりました。

その結果、目標であった100アクセス/日を達成できる月も出てきました。ただし弊害としてアクセススピードの低下という事態が発生し、この2月にこれも改善しました。今後とも投稿の努力とともに質の向上、そして新設された宇部市の環境施設も連携してより幅広い有効なポータルサイトにもっていきたいと考えております。(西村)



2012年～2014年は投稿数も伸び悩んでいましたが、2014年後半から、理事、職員ともに投稿目標を決め投稿数の増加を図り、2015年は飛躍的に投稿数が増加した。

”環境学習拠点の連携により効果的な環境学習を”

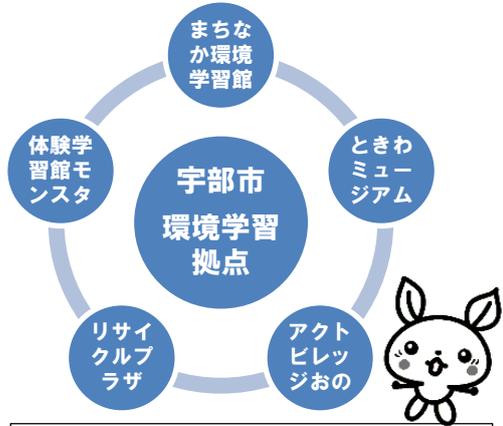
宇部市には、まちなか環境学習館(銀天エコプラザ)、ときわミュージアム、アクトビレッジおの、モンスタ、リサイクルプラザ等多くの施設が環境学習拠点として整備、運営されています。

各拠点は、設置場所や、得意とする教育分野や方法が異なり、特徴ある活動を行っています。また教育対象者も異なっているように思います。しかしその運営に当たっては、拠点間の連携はあまり行われていないように思います。もう少し連携すればより学習効果を高めることができると考えています。

特に最近ESD*教育が推奨され、注目されています。この教育は、持続可能性という

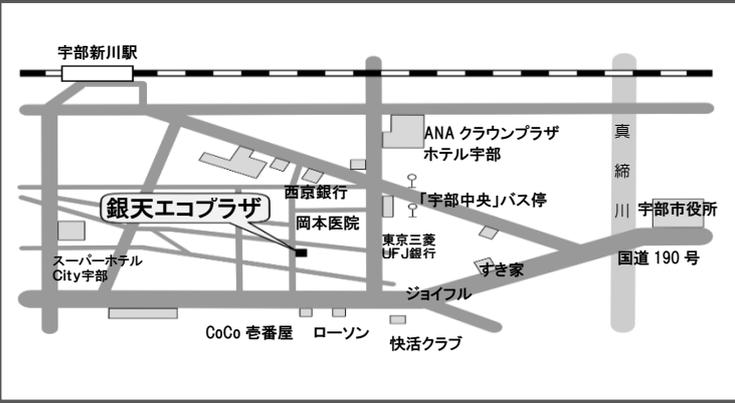
視点で問題を明確にし、解決することができる人の育成を目的としています。そのためには、人の価値観を変え、行動変革を行う必要があるといわれています。その様な教育ができる指導者を育成することを目的としています。しかし机上の理論や認識等の知識教育だけではとてもできそうに有りません。

よりインパクトのある、実践、体験を組み込んだ理論に裏打ちされた実践的教育が必要と思います。そのためには、知識教育を得意とする拠点と体験のためのフィールドや施設を持つ拠点が協働で学習プログラムをデザインし、実施すればより効果的な教育ができるのではないかと考えます。参加者の募集についても連携して行えばより多様な人が集められるのではないかと考えています。まず各拠点が集まり、環境政策課の下のような連携ができるか話し



※ESD: 持続可能な開発のための教育 (Education for Sustainable Development)

合うことが必要と考えます。ぜひ今年拠点が連携して行うプログラムを実現させたいと考えています。必要により市内外の環境団体や環境学習拠点と連携するのも面白いと思います。(津島)



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号
 交通手段 JR宇部線:「宇部新川駅」徒歩7分
 宇部市営バス:「宇部中央バス停」徒歩3分
 駐車場 無し (近隣の有料駐車場等をご利用ください)
 TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail info@ubekuru.com
 開館時間 9時～21時
 休館日 毎週火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)